



一人一人を大切にするために

「環境の不備」「不適切な支援」と「行動問題」



強度行動障害とは・・・

精神科的な診断として定義される群とは異なり、直接的他害(噛みつき、頭突き等)や、間接的他害(睡眠の乱れ、同一性の保持等)、自傷行為等が通常は考えられない頻度と形式で出現し、その養育環境では著しく処遇の困難なものであり、行動的に定義される群。家庭にあって通常の育て方をし、かなりの養育努力があっても著しい処遇困難が持続している状態。

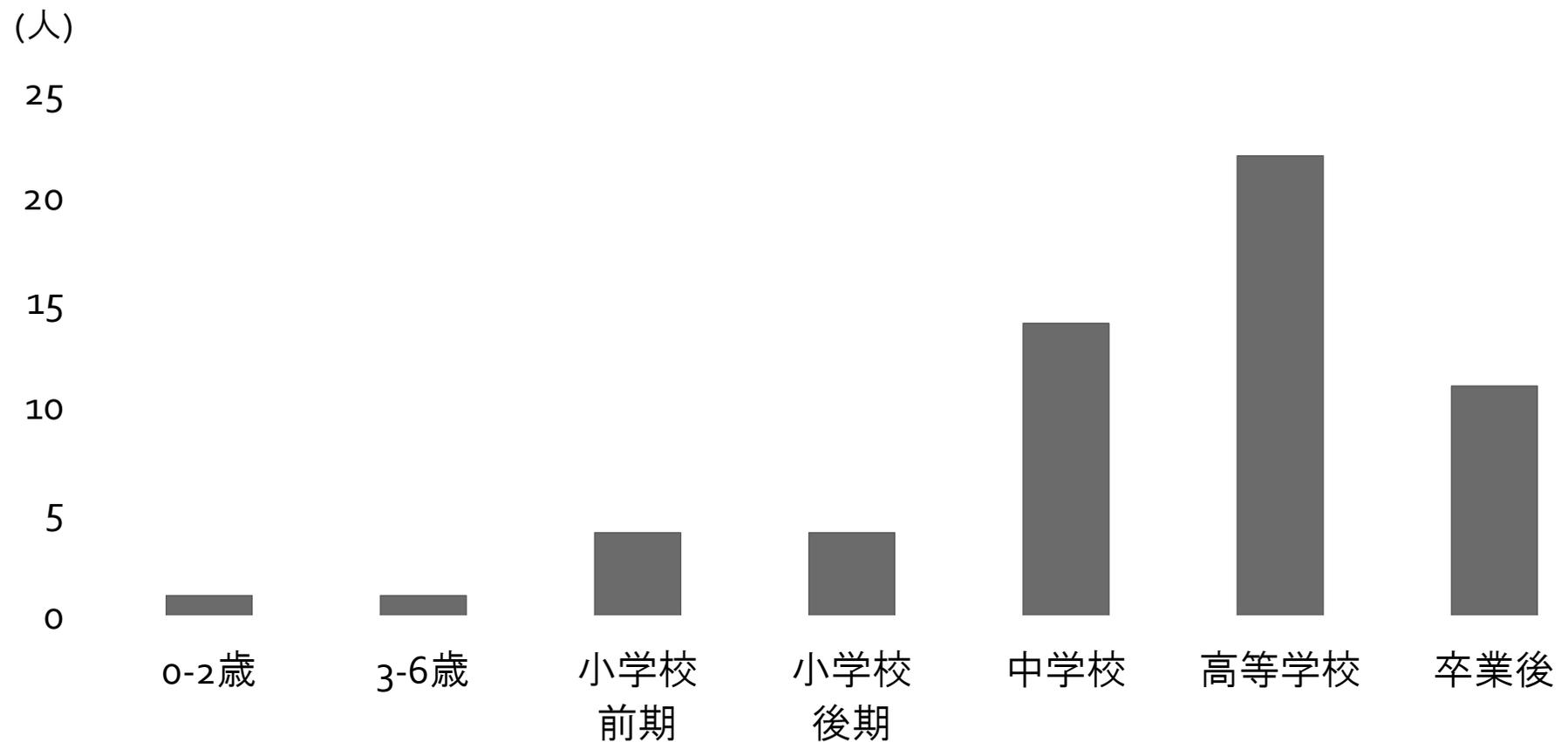
行動障害児（者）研究会（1989）：強度行動障害児（者）の行動改善および処遇のあり方に関する研究．財団法人キリン記念財団助成研究報告書より

二次的、三次的な障害であるところ・・・つまり？

行動障害の内容(「強度行動障害判定基準(1993~2004)」より)

- ひどく自分の身体を叩いたり傷つけたりする等の行為
- ひどく叩いたり蹴ったりする等の行為
- 激しいこだわり
- 激しい器物破損
- 睡眠障害
- 食べられないものを口に入れたり、過食、反すう等の食事に関する行動
- 排泄に関する強度の障害
- 著しい多動
- 通常と違う声を上げたり、大声を出す等の行動
- パニックへの対応が困難
- 他人に恐怖感を与える程度の粗暴な行為があり、対応が困難

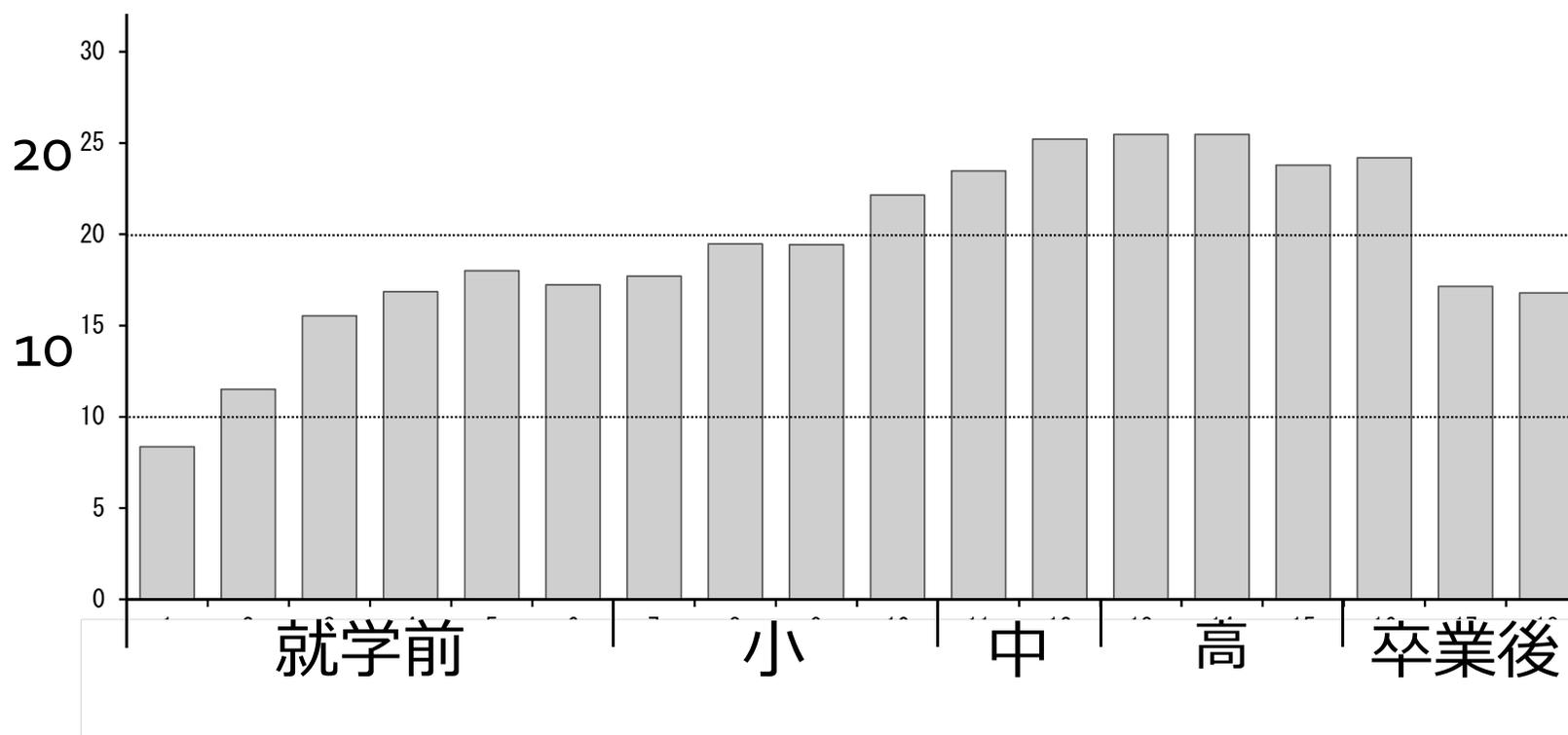
行動障害が最も大変だったと思う時期



全日本手をつなぐ育成会 (2012) 「強度行動障害の評価基準等に関する調査について報告書」

強度行動障害得点の時期別の平均

強度行動障害判定基準の全体得点平均



全日本手をつなぐ育成会（2012）「強度行動障害の評価基準等に関する調査について報告書」

言って聞かせても・・・

有川・立田(2015)は、小学校1年生5校、幼稚園5園の5歳児のトラブルと、その対応について一年間にわたって調査を行った。

すると・・・

- 幼稚園では、「トイレや手洗いなどの日常生活に関わる場面」「集団活動場面」に友だちとのトラブルが頻発していた。
- 入学間もない1年生は、「体育、図工」「算数・国語」「不定期の行事」などが比較的多くトラブルが起こっていた。
- どちらの場合も、とられていた対応は圧倒的に「言い聞かせる」であったが、それだけでトラブルが消失したことは少なかった・・・。



行動の原理を知る

人の行動を「科学的」に整理する



なぜ、テレビのリモコンを押すのですか？

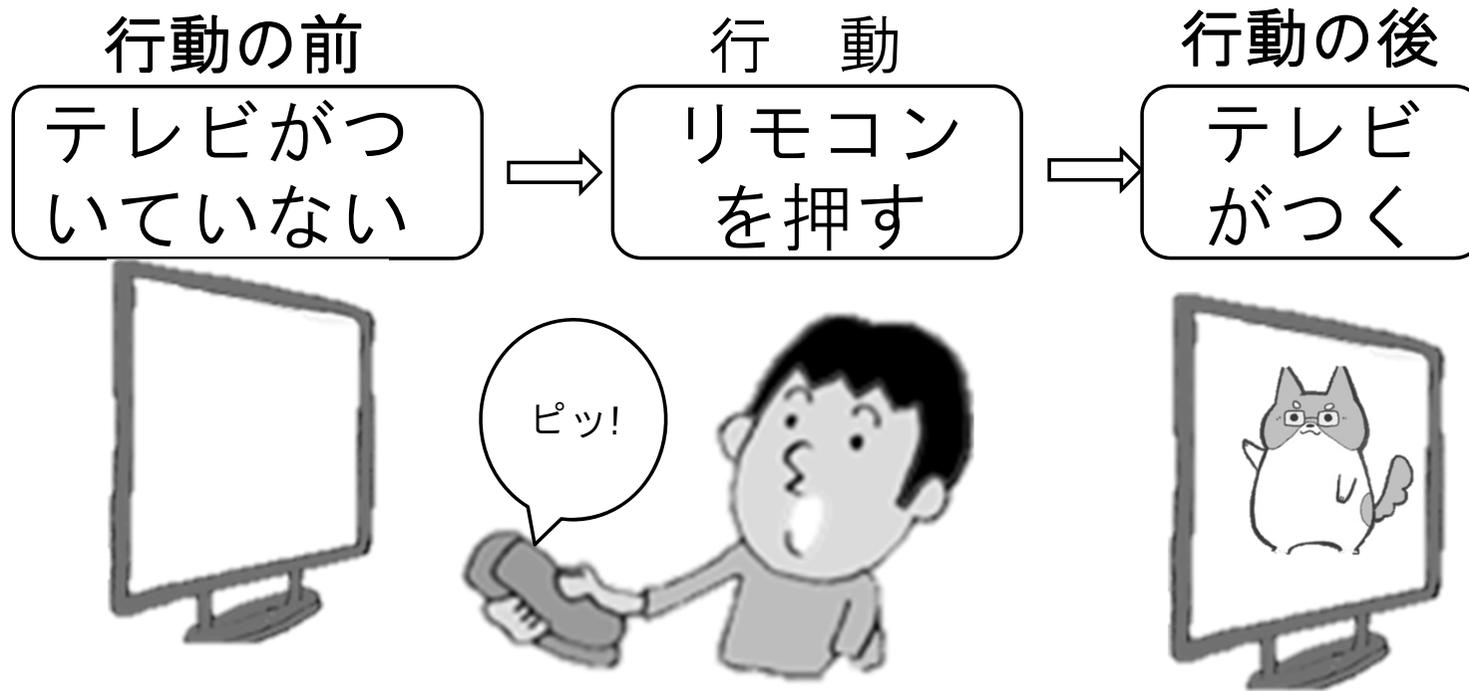


あなたは、なぜリモコンのボタンを押すのですか？

- 「テレビが見たいから」という説明は一見、正しく思える・・・確かに、多くの人はこの説明に納得するであろう。
- しかし、果たしてみんなが同じ理由だろうか？
- ちなみに私は・・・???

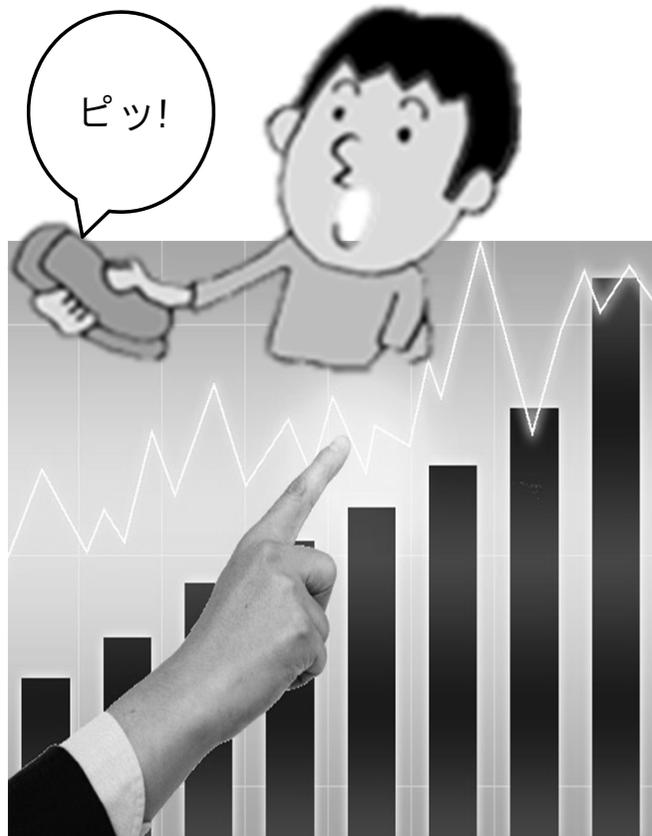
これでは、当たるも八卦、当たらぬも八卦です・・・行動の理解は占いではないのです。ハズレた解釈で対応を検討してもうまくはいきません。絶対に当たる行動の理解とは・・・???

行動の説明として・・・



人の行動は、『行動を起点に、前後の3つの関係で説明する』

ここで重要なルールを!!



「強化」
と名づけます

ここで重要なルール2!!

「強化」には、
ファーストネームがある・・・

正負の計算って、覚えていますか？

「正」は足し算、「負」は引き算。

- 行動の後の事象が、行動の主体に「足されていた」ら、それは「正の強化」。
- 行動の後の事象が、行動の主体から「引かれていた」ら、それは「負の強化」。

ここで重要なルール3!!

人の「行動の原理」

- 「行動」が増加、あるいは高い水準で維持している場合、その行動の「後」には、「強化」している事象が必ずあります。

【足し算】 = 【正の強化】 = 【要求行動】

- 1)モノや活動が得られる、
- 2)好ましい感覚が得られる、
- 3)人の関わりが得られる

【引き算】 = 【負の強化】 = 【逃避・回避行動】

- 4)嫌なモノや活動から逃げる、
- 5)嫌な感覚を防ぐ、
- 6)人を拒否する」

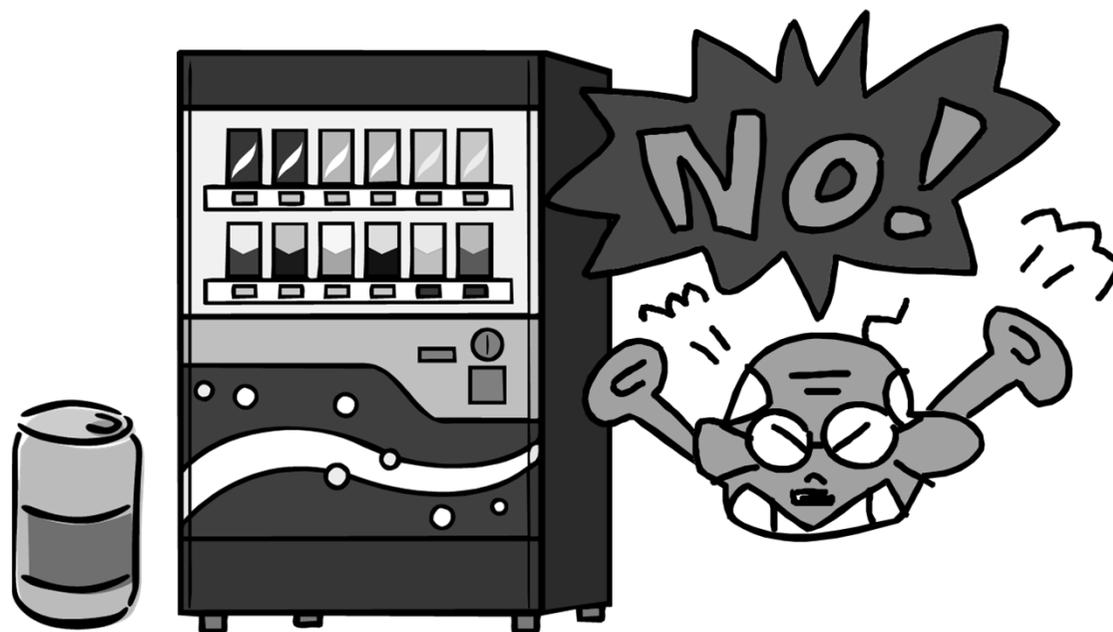
もし「行動の後に、強化」が起こらなければ・・・

「強化」によって増えていた、もしくは維持していた行動も、その「強化」がないと当該の行動は減少していきます。

この様な手続きを「消去手続き」と呼びます。

ただし、「消去手続き」には注意が必要です・・・なぜなら

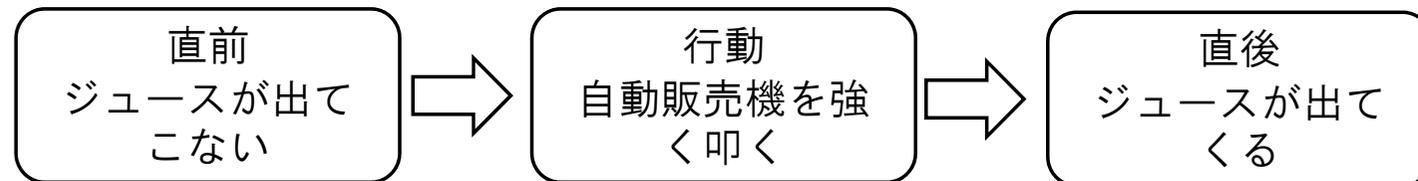
ボタンを押したのに、自動販売機からジュースが出てこなかったら・・・ボタンを押す行動は？



消去手続き(extinction) のリスク

- 消去抵抗
- 消去バースト・攻撃性の生起
- 自発的回復
- 限定的な効果
- 模倣の出現

こうした行動が生起している時に、本人にとって望ましい事象を提示すると・・・



人の「行動の原理」から考える

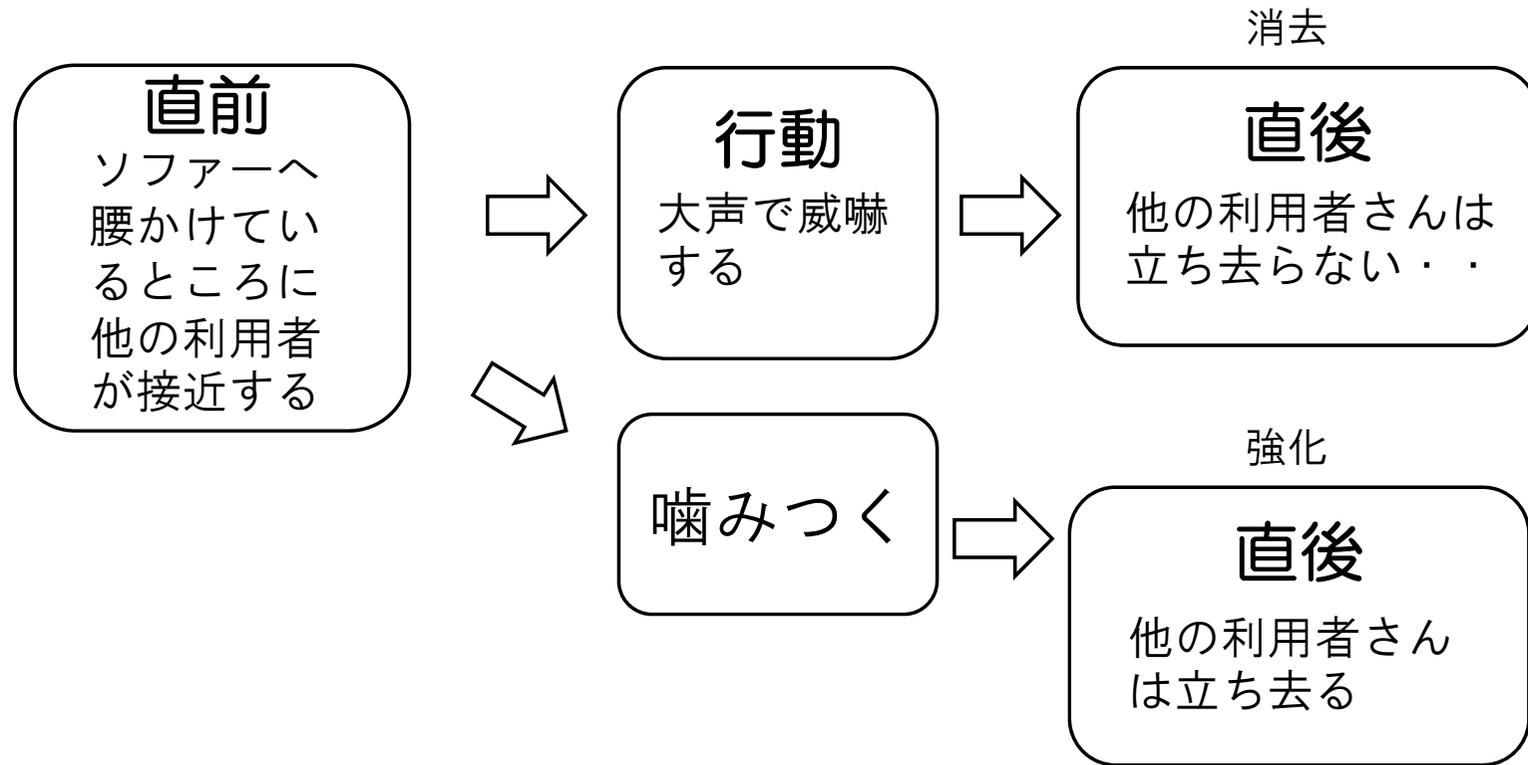
- 生起している行動は、その前の事象により「誘発」され、そしてその後の事象により「強化」されています。
- 対応のツボは、行動それ自体をなんとか変えようとするのではなく、「前・後の事象を変更する」ところにある。前・後の事象が変わると、行動は自ずと変化します。

事例（内容は一部変更していますが、実際の事例です）

- お気に入りの三人掛け用ソファーに腰を掛けている、Aさん。他の利用者さんが、そのソファーへ腰かけようと接近します。
- すると、Aさんは、その利用者さんを大声で威嚇します。
- 他の利用者さんは、諦めて立ち去って行きます。



先ほどの事例 (内容は一部変更していますが、実際の事例です)



どうやら、あまり有効な手段ではなさそうです・・・ではどうしますか？
戦略をたててください

困った行動を3つの関係で整理する

行動の目的を探る



事例

- 私のクラスに、嫌いな活動になると「履いているクツを投げ捨てる」子がいます。
- 行動を中心に、前後の様子を記録してみました。「制作」を一人でさせていると、その行動は起きています。
- 「クツを投げ捨て」た時は、ほぼ100%、彼のところに行って注意します。そして、一緒に制作をするようにしています。

なぜ投げ捨てているのですか。行動を起点に、「行動」「前」「後」の関係で説明しなさい!

地蔵テストをしよう

- 行動とは・・・

Skinner(1938)は「行動とは生体の持つ機能の中で外界に働きかけ、外界と交渉をもつもの」と定義

少し変わった定義に

「死人には出来ない活動」・・・さすがに死人は・・・なのでお地蔵さんにします。お地蔵さんにできることは、行動とは言わない。

地蔵テストをします

「行動」として定義できますか？

以下の事は「行動」として定義できるか答えよ

- ケーキを食べない
- 蜂に刺される
- 今日の昼食のことを考える
- 車にひかれる
- 鉛筆を持つ
- 二階から落ちる
- 教室内を歩く
- 会議中、発言しない
- テレビを見ている
- 倒れている人を見るが、何もしない

「行動」として 明確にできないもの・しにくいもの

- 1) 「～される」と言う「受け身」のもの
例: 「車にひかれる」
「蜂に刺される」
- 2) 「～ない」「～しない」と言う「否定」や「非
行動」と呼ばれるもの
例: 「ケーキを食べない」
「会議中発言しない」
- 3) 「～している」と言う「状態」と呼ばれるもの
例: 「二階から落ちる」
「テレビを見ている」

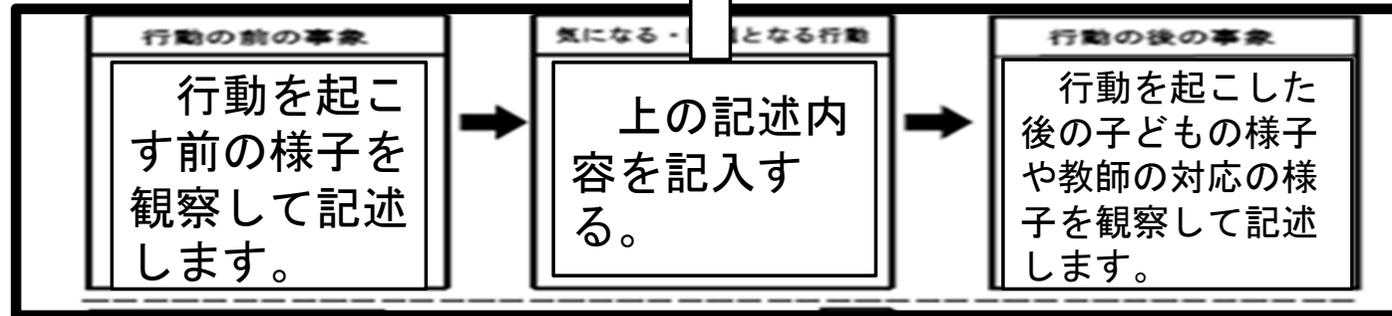
戦略シート

立案日 年 月 日

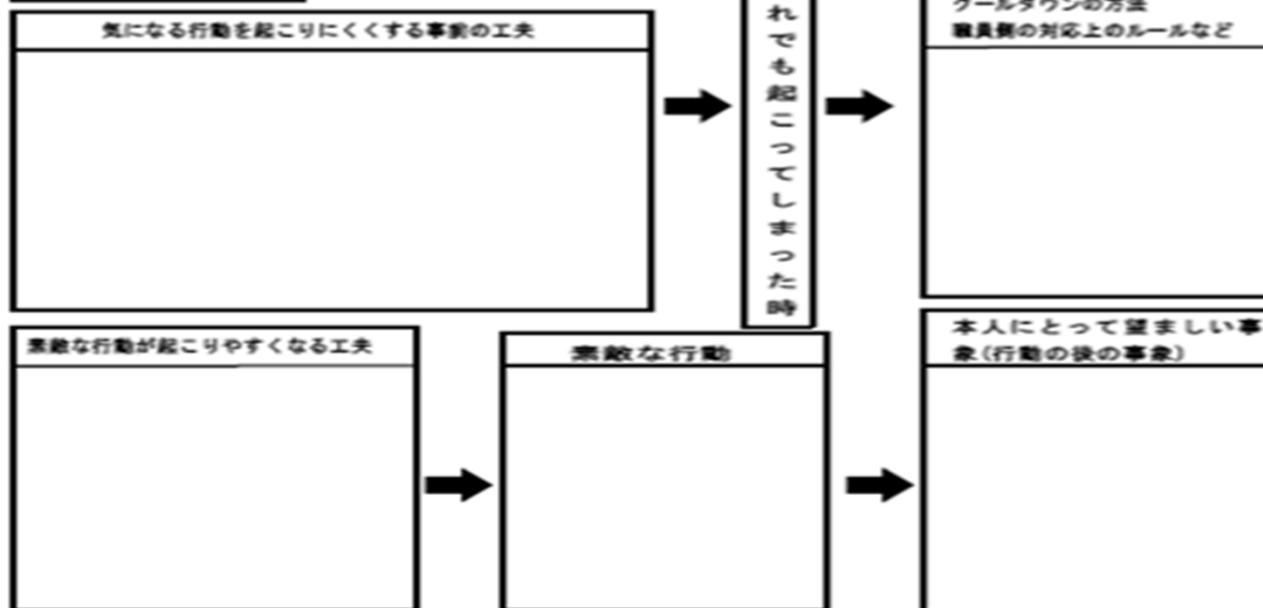
気になる行動・問題となる行動（必ず「地域テスト」を通過しているか確認すること）

1人で制作をさせると、クツを投げ捨てる

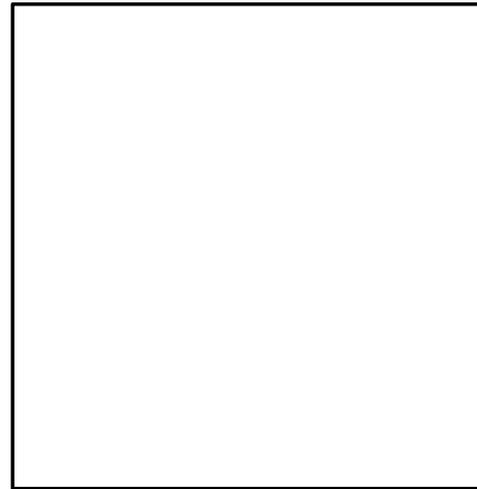
実施整理パート



対応検討パート



整理せよ



行動の前

行動

行動の後

「制作を一人でさせている」時に

履いている
クツを投げ捨
てる

その子のところ
に行って注意
します。そし
て、一緒に制作
をします。

さきほどの覚えましょう!から考えてみましょう

人の「行動の原理」

『その子ところに行って注意します。そして、しばらく一緒に制作をします。』

「行動」が増加、あるいは高い水準で維持していた場合、その行動の「後」には、以下のいずれかが起こっています。

【足し算】 = 【正の強化】 = 【要求行動】

- 1)モノや活動が得られる、2)好ましい感覚
が得られる、3)人の関わりが得られる

【引き算】 = 【負の強化】 = 【逃避・回避行動】

- 4)嫌なモノや活動から逃げる、5)嫌な感覚
を防ぐ、6)人を拒否する」

チェック1

- 行動を起こす理由は、人それぞれ。
- 勝手な理由の推測で、対応を検討することは害にしかない。
- まずは「困った行動」は、その「前」「後」の関係で整理し、説明すること。

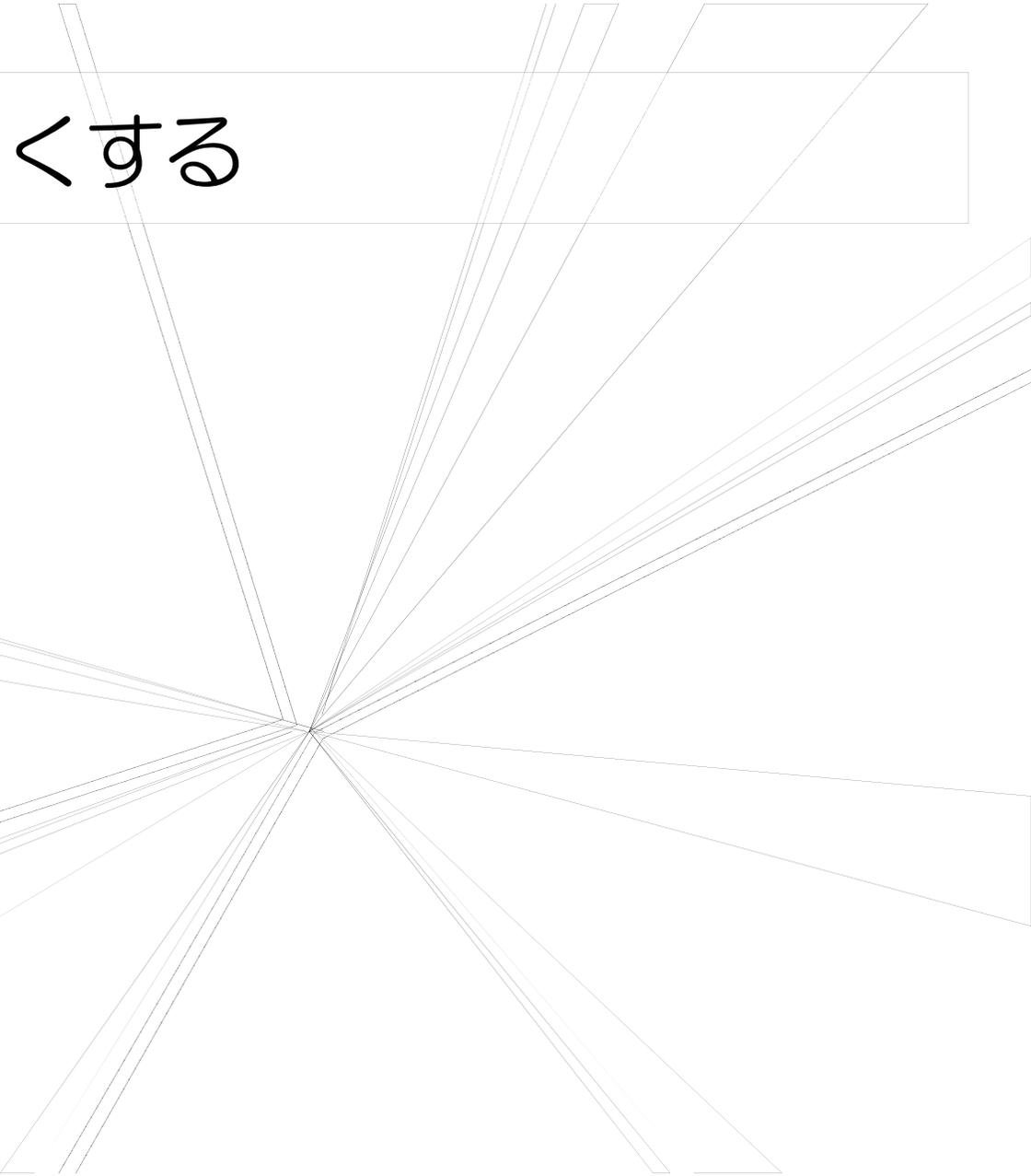


困った行動は
「行動の前」「行動」そして「行動の後」の3つの関係で説明せよ



困った行動を起こりにくくする

行動の「前」の戦略的変更のススメ



足型があれば・・・



- 幼稚園や、保育園ではトイレ前や水道付近は、トラブル多発地帯であった。「横入り」や「並ばず、注意される」などがその理由。
- なので、定時排泄や、給食の前などの時間は、あちこちで小競り合いが起こります。
- だから・・・こうしてみました。

大人だって・・・



- 大阪駅の環状線ホームの利用客は、かなり多い。
- そして、きっちり列をつくらないところがまた大阪らしい。
- だから・・・

そして、いまや・・・
ここまでくるとカオスなんですけど



対応の戦略1

『行動の前の事象を変える』

- テレビがついているのに、リモコンのボタンを押す人はいません。
- 行動の「前」の事象を工夫すれば、困った行動は、起こりにくくできます。
- ただし、戦略的に変更しなければ、悪く変化します。

行動問題は、人の「行動の原理」を使い、戦略的に変えるのです

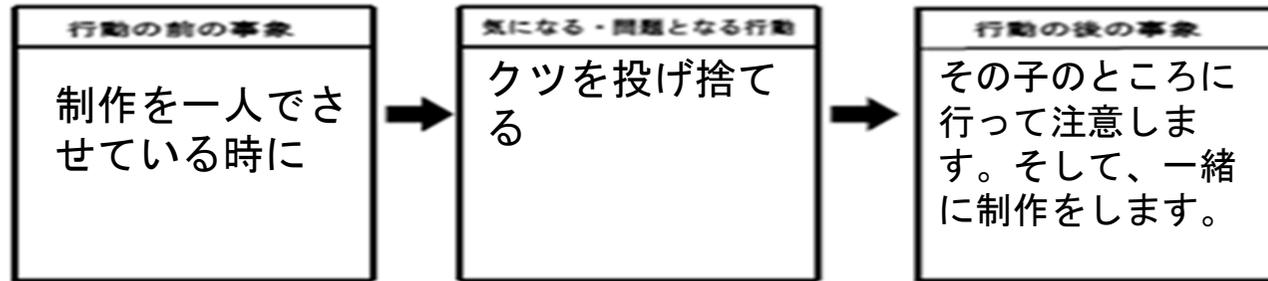
戦略シート

立案日 年 月 日

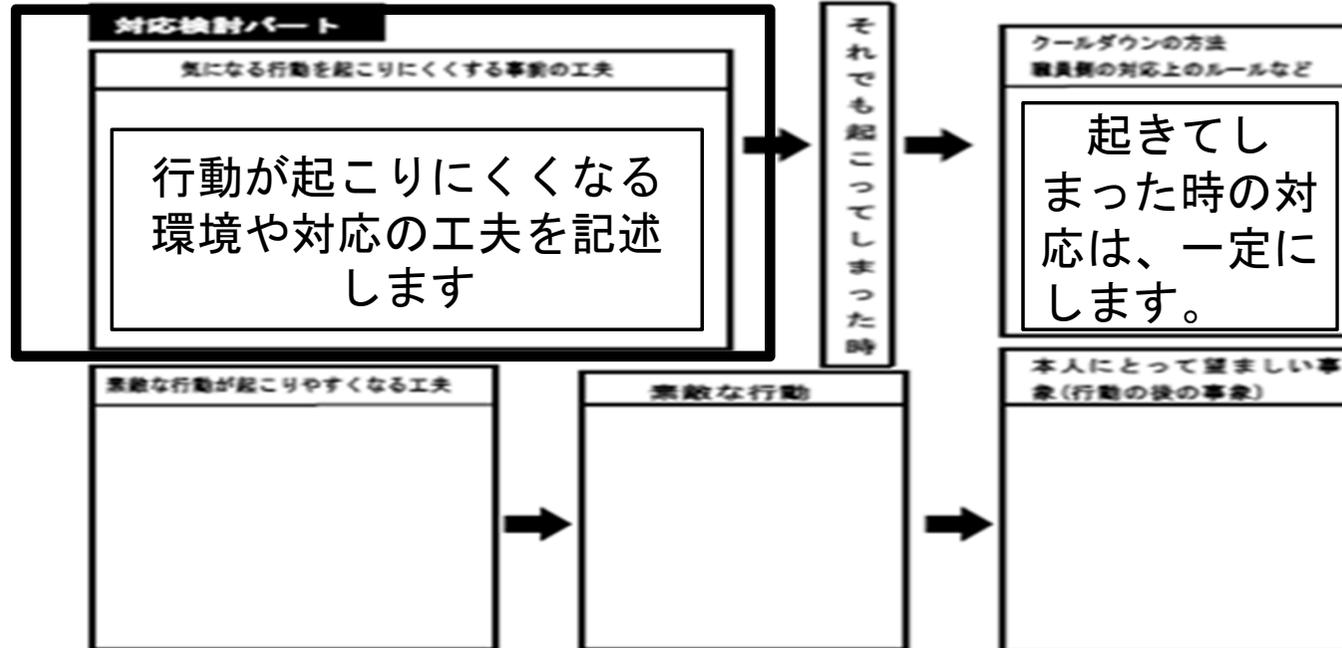
気になる行動・問題となる行動 (必ず「地域テスト」を通過しているか確認すること)

1人で制作をさせると、クツを投げ捨てる

実施整理パート



対応検討パート



対応せよ



行動の前

制作をする時には、近くにいてクツを投げ捨てる前に一緒に制作をする。

行動

作品を作る。

行動の後

褒められた。

チェック2

- 行動の「前」を正しく変更すれば自ずと行動は変わる。
- スケジュールが事前に示されないことで、パニックを起こす子ども、事前に示されていれば、パニックにならずに済む。この原理と同じです。
- 事前の環境の整備や、事前の対応は困った行動の予防になるのです。



困った行動を起きにくくする、行動の「前」の工夫は出来ていますか？



素敵な行動を増やす

行動の「後」の戦略的変更のススメ



行動を増やすには・・・



- 「さあ、手を挙げて意見を言った人には、一万円あげますよ!!」
- もちろん、手を挙げて意見を言わない場合はあげません。
- ちなみに、一万円は「行動の原理」で言うと、行動の主体に「足し算」されていますか、「引き算」されていますか?

さきほどから度々出てます・・・

人の「行動の原理」

- 「行動」が増加、あるいは高い水準で維持していた場合、その行動の「後」には、以下のいずれかが起こっています。

【足し算】 = 【正の強化】 = 【要求行動】

①モノや活動が得られる、②好ましい感覚が得られる、③人の関わりが得られる

【引き算】 = 【負の強化】 = 【逃避・回避行動】

④嫌なモノや活動から逃げる、⑤嫌な感覚を防ぐ、⑥人を拒否する」

素敵な「行動」を増やす

- いろいろな戦略があります。
- ただし、「行動の原理」を深く、正確に理解しないと問題が大きくなることがあります。
- そこで、今回は「素敵な行動」を増やすことで、困った行動の出現を相対的に減らすという戦略について確認します。

対応の戦略2 『素敵ない行動』の後

「本人にとって好ましい足し算」の戦略
素敵ない行動「○○○」をしたら・・・

- 1) 『本人の好きなモノや活動が得られる』
- 2) 『本人が好きな感覚が得られる』
- 3) 『関わって欲しい人の関わりが得られる』

ちなみに「褒める」は、かなり万能。つまり
素敵ない行動に対して「褒め褒め作戦」はかなり
有効なのです。

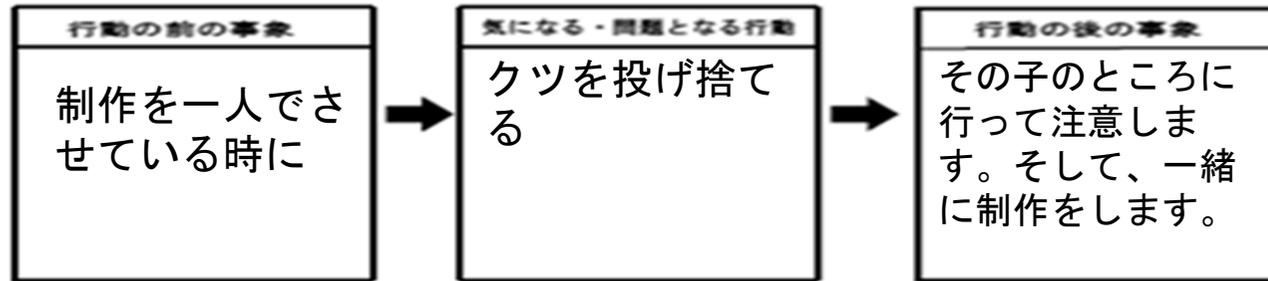
戦略シート

立案日 年 月 日

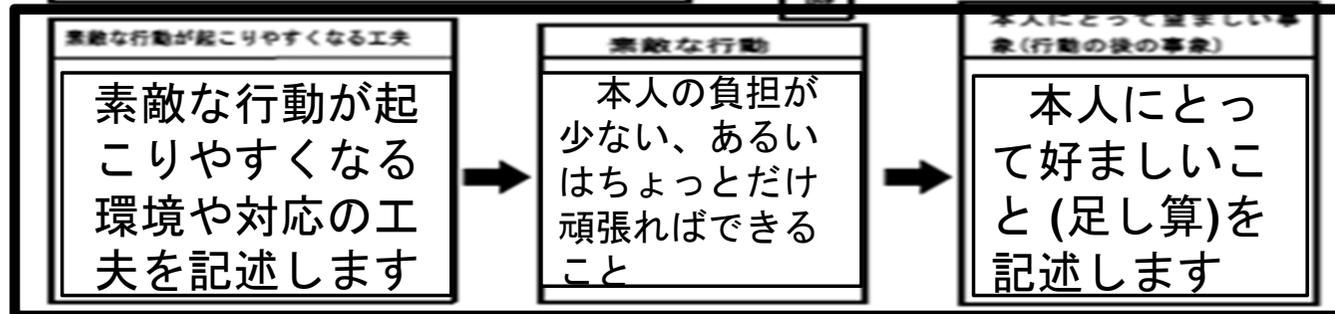
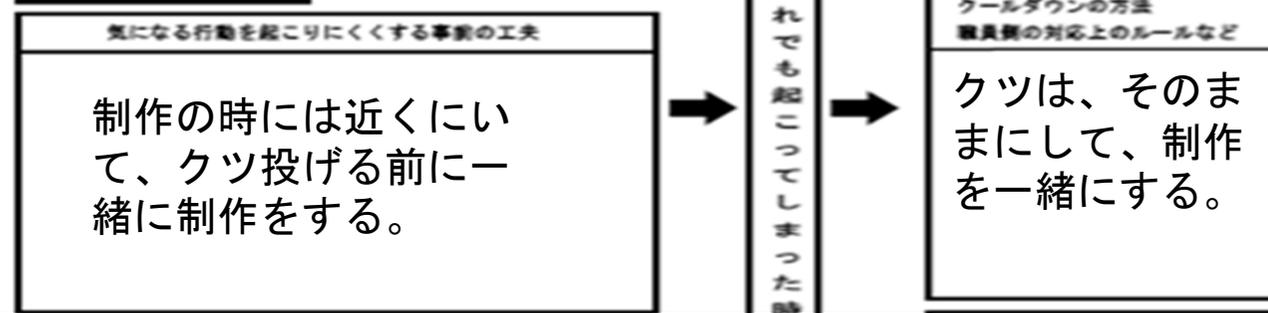
気になる行動・問題となる行動 (必ず「地蔵テスト」を通過しているか確認すること)

制作を一人でさせると、クツを投げ捨てる。

実施整理パート



対応検討パート



戦略を立てよ



困ったら
手をあげ
るんだぜ!!



へい!!
先生

Very
Good
!!



行動の前

- 一人で制作をさせる時は、直前に「困ったときは手を挙げるんだぜ」と言っておく。
- すぐ駆けつけられるようなところに立つ。
- 困っている様子の時に目があったら、ジェスチャーで手を挙げるよう促す。

行動

手を挙げて呼ぶ。

行動の後

- 褒める。
- 一緒に制作をする

チェック3

- 行動の「後」に、本人にとって好ましいことが起こると、その行動はどんどんと強化されていきます。実は、困った行動もこの原理で強化されてきていたのです。
- 素敵な行動が生起した直後の「褒める」は、行動の増加に有効です。
- ただし、行動を起こしてから60秒過ぎてしまってから褒めても、あまり効果はありません。



素敵な行動が生起した後に、
すぐに子どもにとって好ましい
ことを提供していますか？

出生前診断と障害

命の問題を考える



非侵襲性出生前検査(non-invasive prenatal testing: NIPT)

- 遺伝学的な出生前診断法には従来胎児にリスクのある絨毛(絨毛)採取、羊水穿刺(せんし)が多く取り入れられてきたが、現在母体の採血のみで（胎児にはリスクがなく＝非侵襲性）母体血液中に存在する胎児のDNAを分析する検査法が開発されてきている。

日本産婦人科学会(2012)

出生前診断と人工妊娠中絶

- 日本経済新聞(2014年6月27日付)

新しい出生前遺伝学的検査(NIPT)について、診断した病院グループは、昨年4月の開始からの1年間に7740人が利用し、「陽性」と判定された142人の妊婦のうち、羊水検査などで異常が確定したのは113人だったと発表した。このうち97%にあたる110人が人工妊娠中絶をしていた。

人工妊娠中絶

- 人工妊娠中絶とは、母体保護法第二条の2項において、「胎児が、母体外において、生命を保続することのできない時期に、人工的に、胎児及びその附属物を母体外に排出すること」と定義されている。
- 日本で行われている胎児の障害を理由とした人工妊娠中絶は、同法の第十四条一「妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれ」を拡大解釈して実施されている。

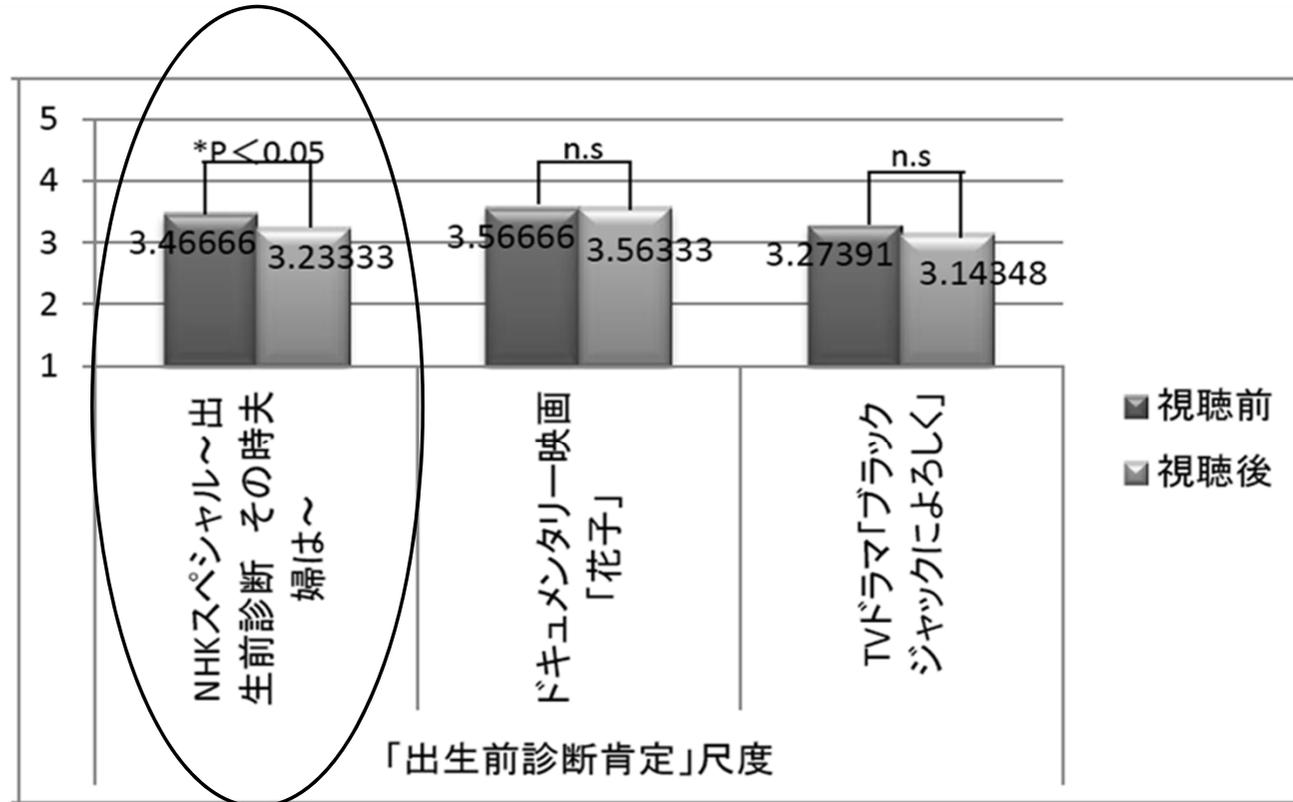
出生前診断に対する意識を明らかにするために

- 「NHKスペシャル～出生前診断 その時夫婦は～」は、出生前診断専門のクリニックを舞台に、胎児の障害の宣告、出産をめぐる夫婦やその家族の葛藤が描かれたものである。
- ドキュメンタリー映画「花子」は、食べ物の残り物を畳やお盆にのせた「食べ物アート」を生み出した、障害をもつ女性「花子」と、その家族の生活が描かれている。

「出生前診断肯定」尺度の質問項目

- 「親は,出生前に胎児の障害の有無について知っている方が良い」
- 「高齢出産の場合は出生前診断を受けた方が良い」
- 「妊娠している全ての人に出生前診断を受ける機会が与えられた方が良い」
- 「第一子が障害をもつ場合は,第二子の妊娠時で出生前診断を受けた方が良い」
- , 「出生前診断によって胎児に障害が無いと分かれば,安心して出産することができる」

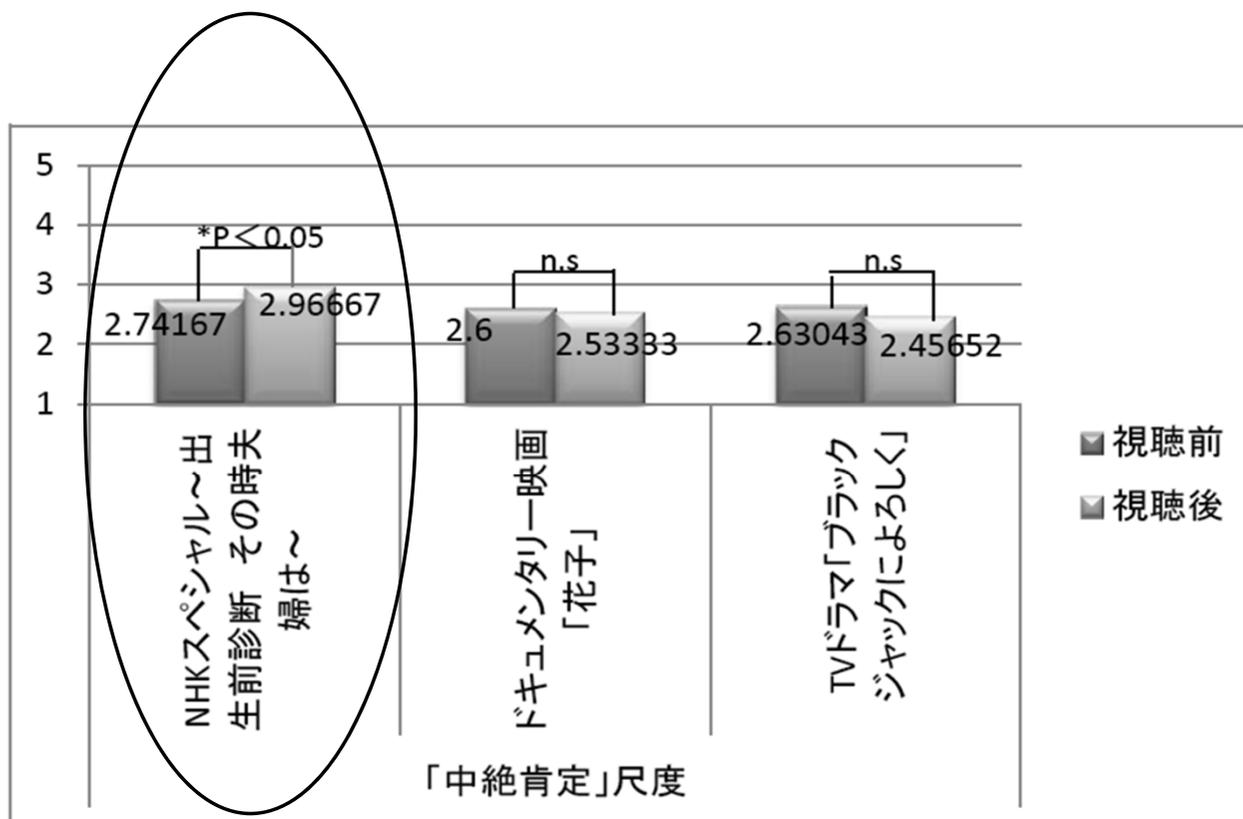
「出生前診断肯定」について



「中絶肯定」尺度の質問項目

- 「出生前診断によって胎児の障害が判明し，人工妊娠中絶をしても，親が子どもの生きる権利を奪うことにはつながらない」
- 「出生前診断により胎児の障害が判明した場合，必ずしも出産しなくても良い」

「中絶肯定」について

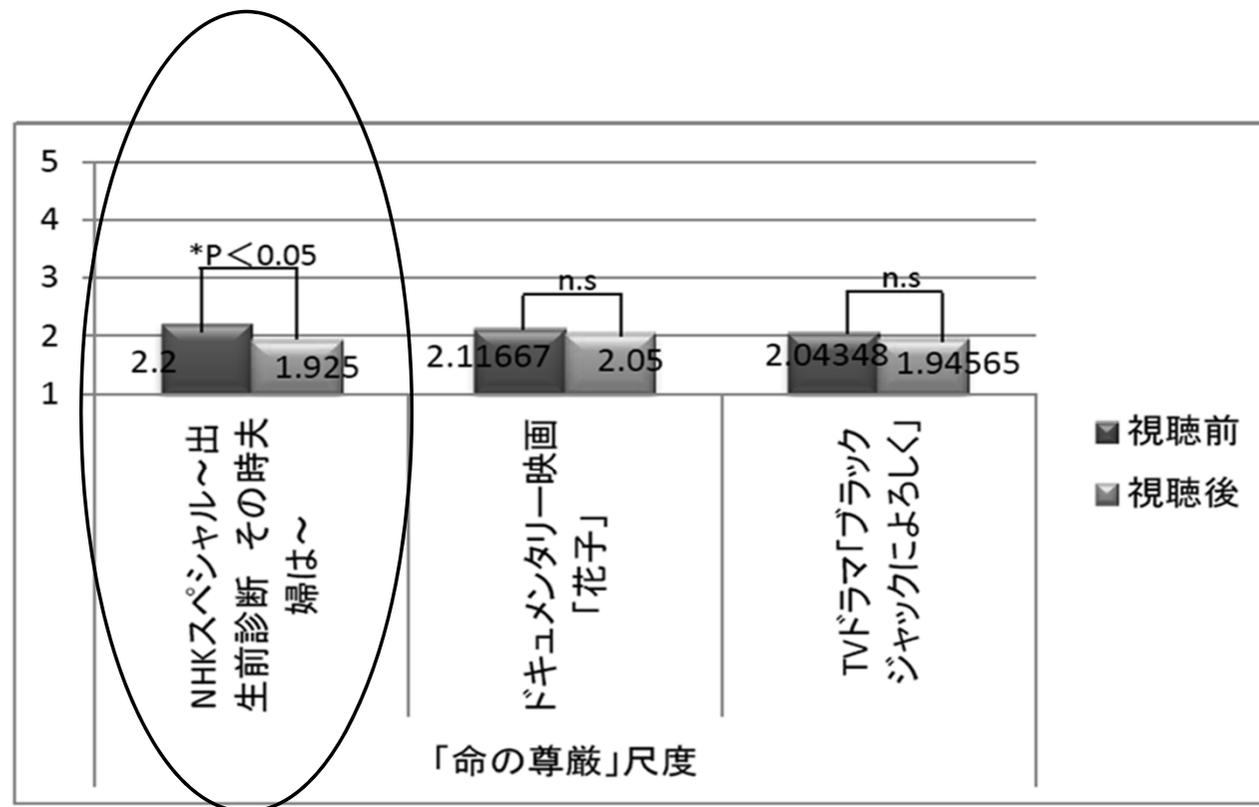


加藤・有川(2015)

「命の尊厳」尺度の質問項目

- 「出生前診断による障害の判明は，人工妊娠中絶の件数の増加にはつながらない」
- 「出生前診断は，障害をもつ子どもを産むか産まないかの判断にはつながらない」

「命の尊厳」について

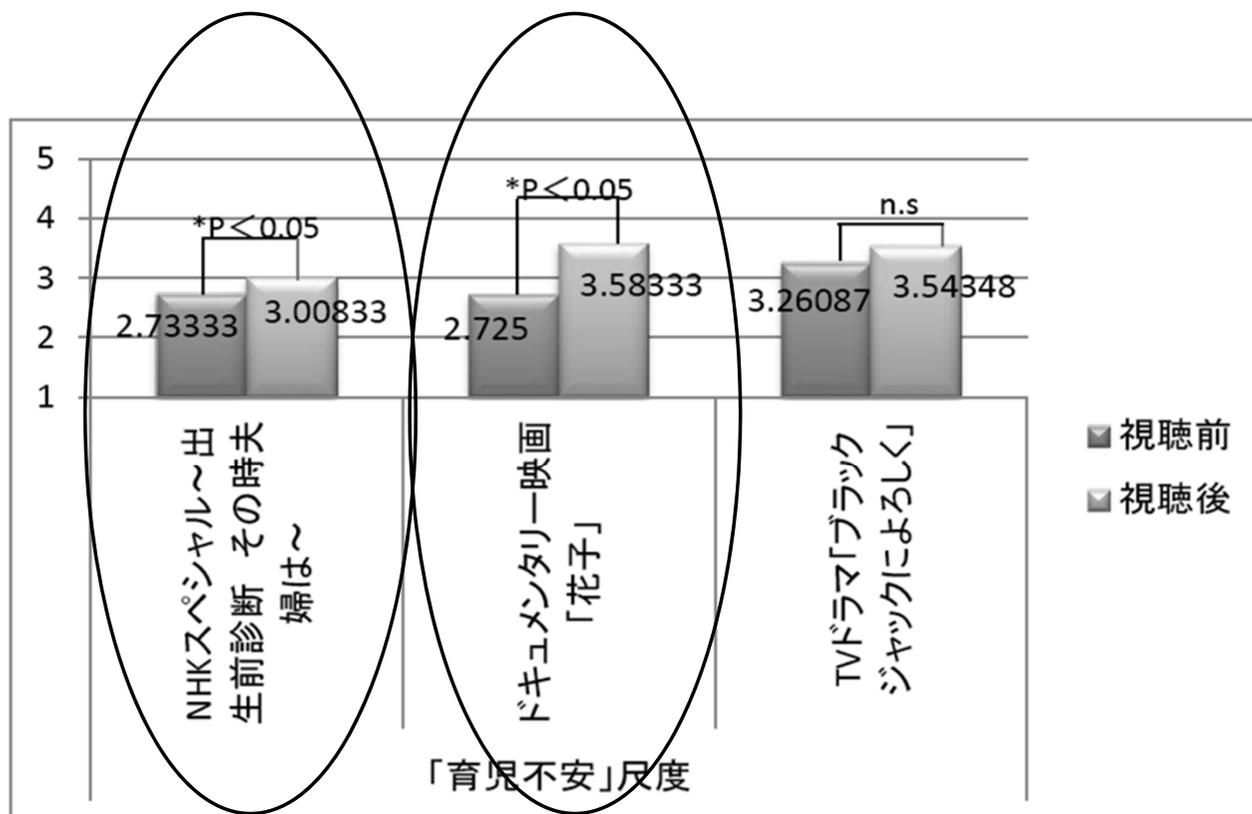


加藤・有川(2015)

「育児不安」尺度の質問項目

- 「出生前診断によって胎児が障害をもつと分かってても、障害をもつ子どもの親になるための心の準備をすることは難しい」
- 「出生前診断によって胎児が障害をもつと分かってても、親は、障害をもつ子どものための育児環境の準備をすることは難しい」

「育児不安」について



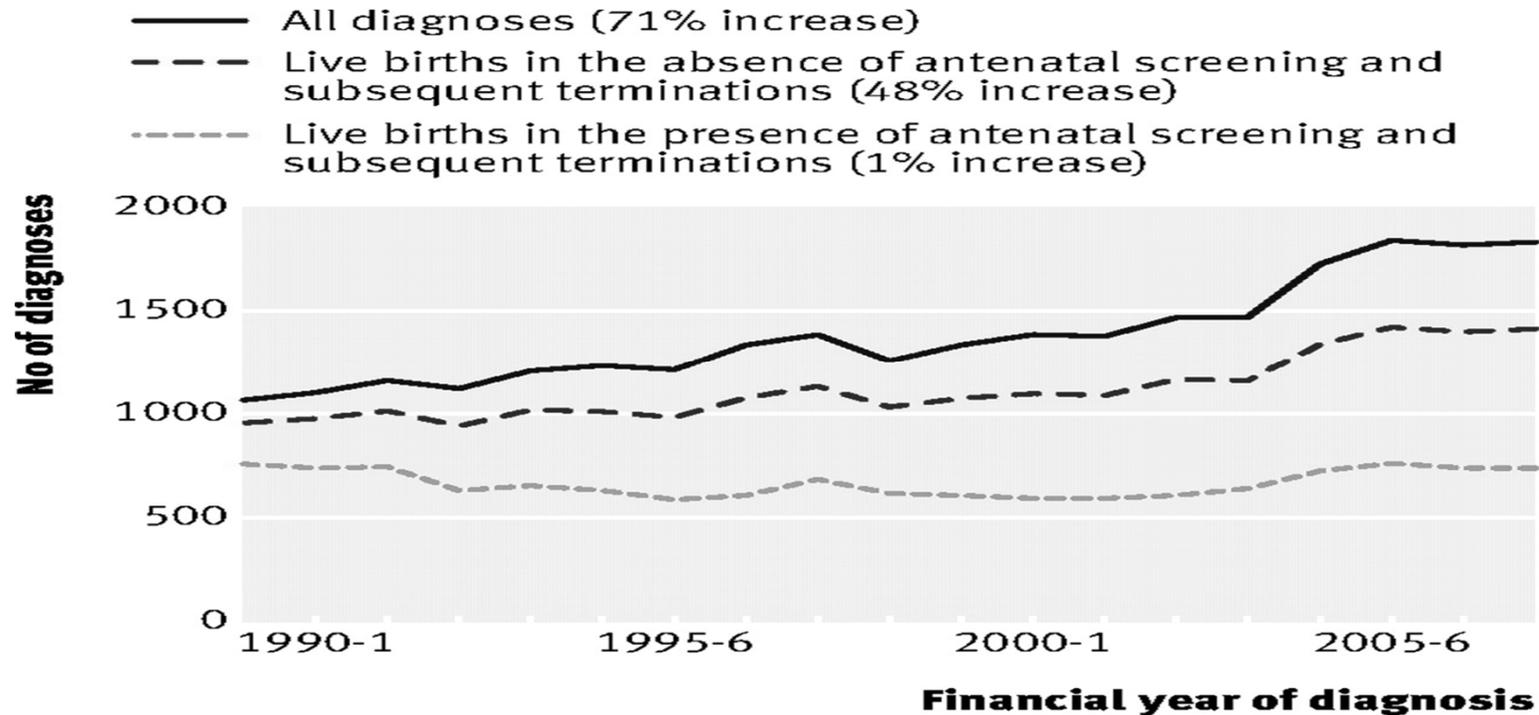
加藤・有川(2015)

あはれ



金澤翔子さんの作品

イギリスの研究では・・・



Morris JK, Alberman E (2009) より

- ・ 青の実線 ダウン症候群の診断総数
- ・ 赤の破線 出生前診断と選択的中絶がない場合に出生したであろうダウン症候群の推定数
- ・ 緑の破線 出生前診断と選択的中絶がある場合に出生したダウン症候群の推定数

T4作戦

- T4作戦は、ナチス・ドイツで行われた、優生学思想に基づく安楽死政策である。
- 15万人から20万人が犠牲になったと言われている。
- 移送された者はガス室に入れられて殺害された。ただし、これは殺害方法の一部であり、フェノバルビタール注射による殺害、飢餓による殺害などもあった。
- 障害者たちを運ぶ「灰色のバス」の車内は快適かつ穏やかな雰囲気心がけられており、温かいコーヒーやサンドイッチがふるまわれた。

相模原事件

- 知的障害者施設津久井やまゆり園で、19人が刺殺され27人が負傷した事件。
- 犯人は、「障害者なんていなくなればいい」と供述していた。

問題の本質

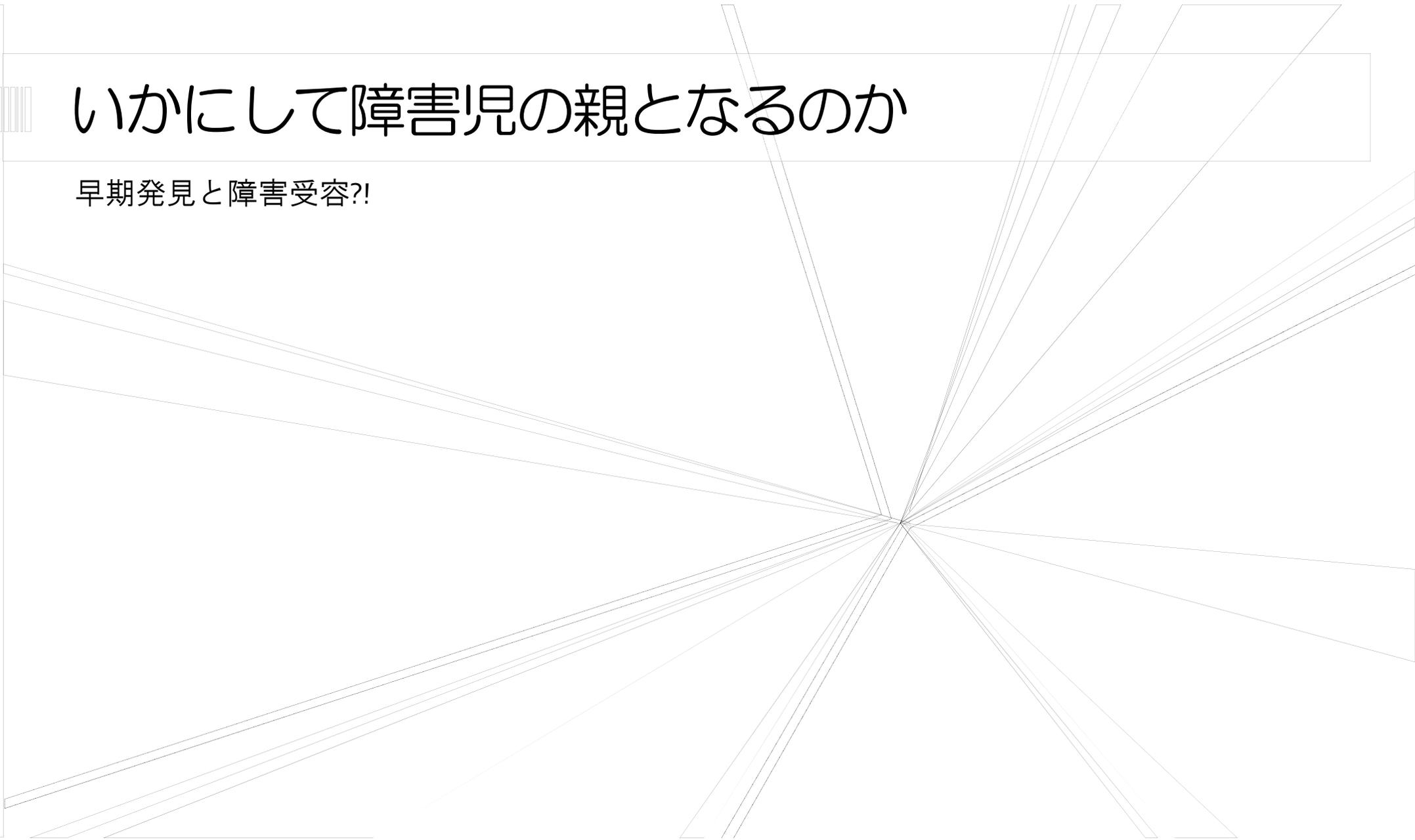
Discussion

- この議論の「主体者」は、一体「誰」なのであろうか . . .
- 親だらうか、社会だらうか . . .



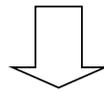
いかにして障害児の親となるのか

早期発見と障害受容?!



障害の気づきと保護者の心理

- 気づきそうでも気づけない。気になるけれど、気にしない。



保護者の心理

極めて不安定な心理状態
(ambivalent)



いかにして安定した心理状態に近づけていくかが当面の支援目標となるが、この支援の過程でトラブルが起こることも多い。

「受け入れがたい」はどこから来るのか

- 発達障害、軽度知的障害の場合、乳児期、幼児期初期には、障害はとてもわかりにくい。遅れはあるが言葉も出ており、一見すると問題がないようにも見える。つまり、保護者からすれば発達上は問題ないとみたくなるのも当然である。
- 社会的啓発活動により随分と変わっては来たものの、保護者は障害の特性について詳しいことは知らない。知っていても、彼らがどのような発達的特徴を持っており、それが我が子の状態とどのように関係があるかまでは、幼少期であればあるほどわかりにくい。

それではどうやって、理解してもらおう？

子どもの生きづらさ

- 子どもの「困った」を知る



自身で障害を体験する



- 体験の中で知る障害。
- ICFの考え方にもとづく障害理解は比較的説明しやすい。
- ただし、ある程度の発達上の課題等については、既に知っていることが前提となります。

「僕も、実は障害があります・・・。眼鏡と言う支援がなければ、おそらく買い物にも行けないでしょう」



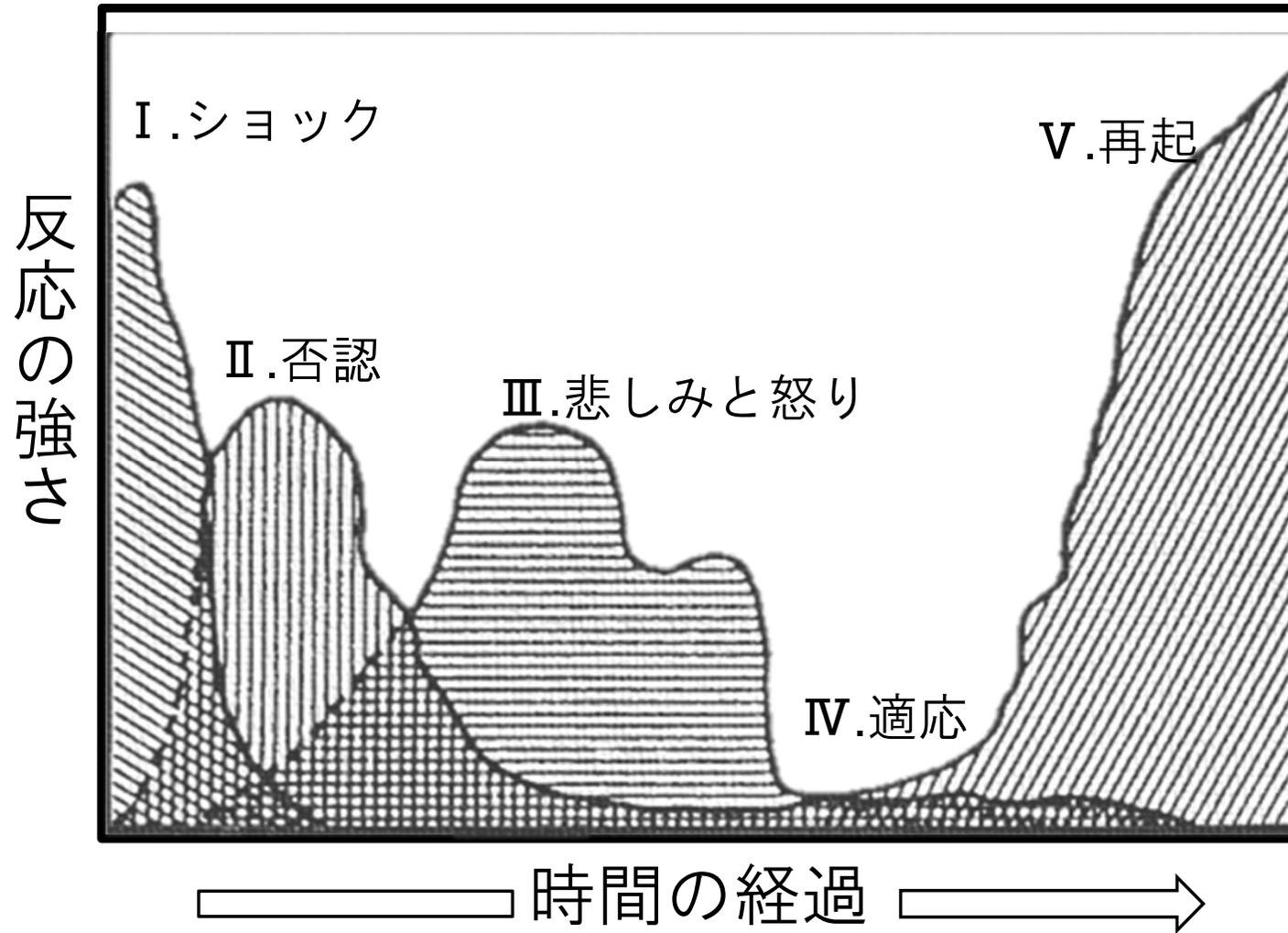
障害の受容の落とし穴

気づかない役割期待



段階説(Stage theory)

- 障害児を持つ親の心理的過程を段階的に説明しようとするもの。
- Drotar, Baskiewicz, Irvin, Kennell, Klaus(1975)は、先天性奇形(ダウン症、先天性心臓疾患、口蓋裂を持つ)児の親に①ショック(shock), ②否認(denial), ③悲しみと怒り(sadness and anger), ④適応(adaptation), ⑤再生(reorganization)の5段階説を示した。
- Blacher(1984)によれば段階は①最初の危機反応、②持続する感情と反応、③適応と受容の3つに区分されるとしている。



先天性奇形をもつ子どもの誕生に対する
親の正常な反応(Drotar et al.1975)

障害児の誕生と対象喪失

- Solinit & Stark(1961)は障害児の誕生は、「対象喪失（健康な子どもの喪失）研究の本質」と述べて、障害受容をフロイトのLibido論によって論じている。
- 過去の愛着の対象（理想の子ども）の喪が完成してはじめて現実の子（障害を持つわが子）との関係が形成されるという考えが背景にあると言われている。

障害児の親として・・・

「受容」に至った?!親たちの話

- 身体障害児通園施設に通う子の親からは
「先生あのな、障害児の親やねんから、そんなマニキュア塗って、おしゃれしてなんてできへんやろ・・・」
- LD児の親の会の親からは
「先生、考えてみたら、私たち親自身が選択肢なんてないですよ。障害児の親って、悪いこと出来ないっていうか、きっちりしていないといけないみたいなの・・・」

障害者として・・・

- McDaniel(1969)は「障害」という言葉は、単に不自由や社会的不利を意味しているのではなく、社会における「役割」をも期待している言葉であることを示唆した。
- つまり、「障害」のある人、「障害のある子どもを育てている」家族としての「役割」を期待している・・・。

障害児の親としての「役割期待」という問題

「受容」って・・・

- メンターとして、若い親達に、自らの経験を語り、勇気づけていた自閉症の息子を持つ母親。息子が20歳を迎えるにあたり、泣きながら20年を語る・・・
- 激しい行動問題が続く30歳の息子が、毎日暴れる様子を涙ながらに語る母・・・
- 「歩けるようにしてやってくれないか」と話す、40歳の脳性まひ(アテトーゼ)の息子の父・・・

受容をしなければ・・・?

ある先生 「あの親は、なかなか障害の受容ができない」

アリカワ 「何でそう思うのですか？」

ある先生 「なかなか療育に対する姿勢が出来ていない」

アリカワ 「姿勢が出来ていないと療育出来ないんですか?障害については十分に理解していると思いますよ」

ある先生 「認めないと次に行かないでしょ!!」

受容していなければ、障害のある親として・・・果たして、これは!?

受容と親

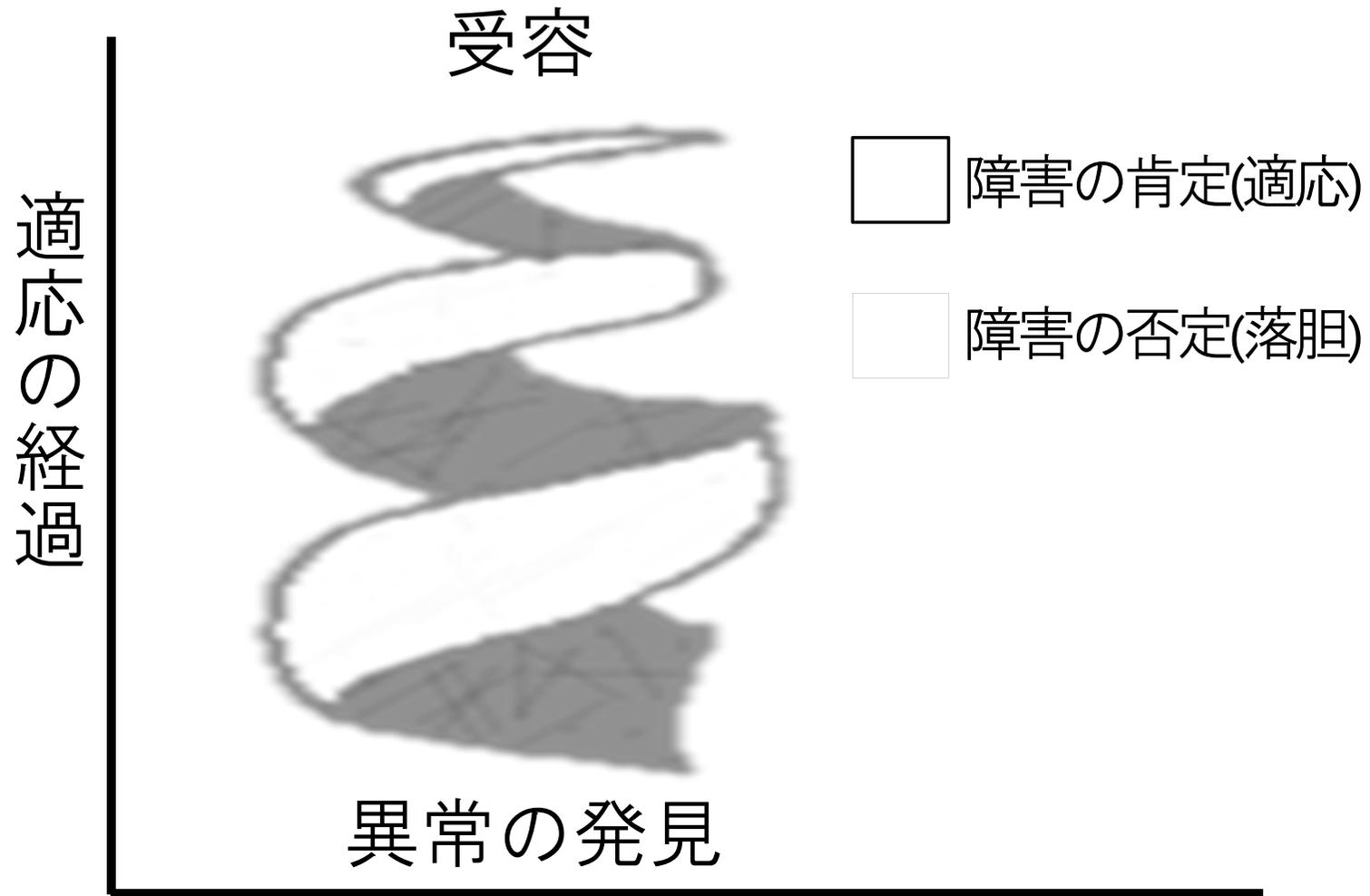
- 受容(すなわち再起)できなかつた、あるいはできていない親は、“障害児の親”としての自らのことをどのように思うのでしょうか？
- 中田(1995)は、専門家が「親は受容に至るものとする前提を持つこと」は、受容に至っていない親に過酷な要求をしていると批判している。

「子どもの親」ではなく、「障害児の親」という生き方を“強いて”いるのは誰なのでしょう？

螺旋型モデル

「段階説」と「慢性的悲嘆説」を包括するモデルであり、以下の特徴が示された(中田,1995)。

1. 親には障害を肯定する気持ちと障害を否定する気持ちの両方の感情が常に存在しそれは表裏の関係にある。
2. 親は表面的には肯定と否定の感情が交互に現れ、落胆と適応を繰り返すように見える。
3. 段階説のように区切られた段階をもたず、すべての過程が連続した適応の過程である。



障害の受容過程(中田, 1995)



保護者支援の重要性

レスパイトの意味



再掲



さて・・・

- 脱施設化が進み、障害者は、施設から地域へ、そして家庭に戻った・・・。
- それが家族に何をもたらしたか・・・
- ノーマライゼーション理念の浸透と、障害者の人権問題への議論(「障害者権利条約」)、そしてソーシャルインクルージョンの模索へ。
- 保護者支援の今、そしてこれからは・・・。

背景

- レスパイト・ケア・サービス（respite care service）は1970年代にアメリカで発達し後にヨーロッパ等へも広がっていった。
- 背景には、1950年代にはじまった「脱施設化（deinstitutionalization）」がある。脱施設化に伴い、家庭支援の要望が高くなり、サービス提供の必要性が出てきたためである。



レスパイト・ケア・サービスの効果

サービス利用の主な効果は
次の通りとしている（大井, 1993）



- ①家族のストレスの軽減
- ②その結果、家族機能の改善
- ③ケア担当者（主として母親）が、ケアをうける本人を含め家族に対して余裕をもって接することができるようになって関係の改善が図られた
- ④社会的な孤立状態が軽減された

我が国では・・・

- 日本では1976年に「心身障害児(者)短期入所事業」の名称で、いわゆるショートステイとして始まった。当初は、家族の病気、冠婚葬祭、出張等、「社会的事由」に利用用件が限定されていた。
- 現在においては、いわゆる「介護疲れ」といった私的事由でも利用が可能である。



ただし・・・



- 「子どもの養育は親が責任を持つべきだ」「親の私的な理由のために子どもを預けるなんてとんでもない」「子どもの最大の利益に反する」という批判がある（Dowling & Dolan, 2001）。
- 「家族にはケアを休む必要がある」という社会的認識が低いいため、利用をためらうという指摘もある。

どうやって「休む必要」を周囲に知ってもらうか・・・これがなかなか難しい

こんな親がいるんですよ・・・

- レスパイトサービスを使い、障害のある子どもをあずけ、きょうだいを連れてディズニーランドへ。後日、そのことが周囲にバレてしまい・・・
- ある親「本当に、最近の親達は今時って言うかねえ～。この前も、子ども預けて、自分たちはカラオケ行って、飲みに行っちゃって。昔じゃ、そんなこと信じられないかな。今の親達は、いろんなサービスあるからね。でもね～、もう少しね～」

親コミュニティの中でも様々な考え方があります。この問題は、本当に難しい・・・。



保護者との協働

「ことば」の使い方を知る



さてどうなる・・・

- 先日、あなたが担任している子どもの保護者から、「先日の宿泊教室の対応について、話を伺いたい」という連絡が、上司にありました。
- とりあえず直接連絡をとったところ、「詳細は直接会って話をしたいのだが、先日の宿泊教室以来、子どもの様子で気になることがある」とのこと。

Discussion!

- 1)あなたは今、何を感じ、なにを考えていますか？
- 2)あなたは何をしなければなりませんか？

話し合いで解決！？

- 二人の姉妹が一つのオレンジをめぐって喧嘩をしていました・・・どちらも一歩も譲りません。
- 姉は、今度みかんが手に入ったら、あなたにあげると言いましたが、妹はゆずりません・・・

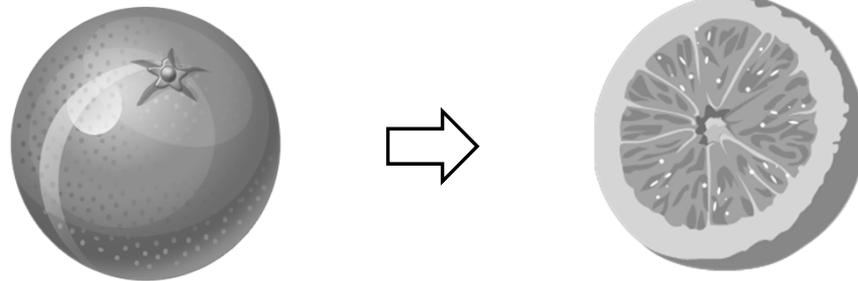
Discussion!

喧嘩はいつまでも続きそうです・・・あなたなら、どのように解決しますか？

半分こに・・・

先ほどの姉妹の話の続き・・・

- そこで姉妹は、一つのオレンジを二つに割って分けることにしました。



果実と皮(ジャム)



- 半分のオレンジを手に入れた姉は、オレンジの実を食べて皮を捨てました。
- もう半分のオレンジを手に入れた妹は、実を捨ててオレンジの皮でジャムを作りました。

交渉次第では、それぞれが一個のオレンジを手にしたのかも・・・

囚人のジレンマ (Prisoner's Dilemma)



共犯の囚人A、Bに自白させる為に、警官がそれぞれ別室で取り調べを受けている2人に次の条件を示した。

- 2人とも黙秘したら、2人とも懲役2年。
- しかし、お前らのうち1人だけが自白したら、そいつはその場で釈放してやろう。この場合、自白しなかった方は懲役10年だ。
- ただし、お前らが2人とも自白したら、2人とも懲役5年だ。

すなわち・・・



囚人A \ 囚人B	黙秘	自白
黙秘	$(-2, -2)$	$(-10, 0)$
自白	$(0, -10)$	$(-5, -5)$

釈放というそれぞれの利益を争っていれば、
結局はお互い、裏切ることに・・・?!

話し合いの基本的立ち位置は・・・

- 「パイの分配」ではなく、「パイを作る」という考え方を、両者が持つことが必要である。「パイを作る」ための、アイデアに古い価値観は邪魔なだけです。これを持ち込むと、交渉はいつまでも平行線を辿る。
- 「両者の利益を目指す」という基本的姿勢を守る。これには交渉相手としての信頼関係が必要。

さてどうなる・・・

- 先日、あなたが担任している子どもの保護者から、「先日の宿泊教室の対応について、話を伺いたい」という連絡が、上司にありました。
- とりあえず直接連絡をとったところ、「詳細は直接会って話をしたいのだが、先日の宿泊教室以来、子どもの様子で気になることがある」とのこと。

Discussion!

あなたは、どのような姿勢で話し合いに臨むべきですか？
保護者に会ったとき、まず何と切り出しますか？



交渉における「ことば」とは



はじめの一言が・・・

- アフリカの国々が国連メンバーとなっている割合を訊ねた。
- 最初に「45%より上か下か?」と訊かれた人々は最初に「65%より上か下か?」と訊かれた人々よりも小さい値を答える傾向があることが示された。

はじめの一言が、話し合いにもたらす影響は大きい

係留(Anchoring)と調整 (Adjustment)

- 不十分な情報をもとに意志決定する場合、特定の情報に過度に注目し、後で他の要素を考慮して調整する。
- 一般的には最初に注目した情報、状況を出発点として、それに調整を加えて何らかの推定が行われる。

不十分な「情報」は、交渉結果の可能性を狭めることにもなる。相手が何を望んでいるかを正確に把握しておく必要があります。

先ほどの・・・

- 先日、あなたが担任している子どもの保護者から、「先日の宿泊教室の対応について、話を伺いたい」という連絡が、上司にありました。
- とりあえず直接連絡をとったところ、「詳細は直接会って話をしたいのだが、先日の宿泊教室以来、子どもの様子で気になることがある」とのこと。

Discussion!

保護者に会ったとき、まず何と切り出すべきでしたか？

ちなみに・・・

- 先日、私の子どもが、宿泊教室に参加しました。しかし、それ以来、夜になると「寝るのが怖い」というようになりました。同居の義母は、そんな孫に対して「いつまでもめそめそしているんじゃない」と怒鳴りつける毎日です。
- とりあえず担任に、連絡をとったところ不在でした。しばらくすると担当の先生から電話が掛かってきました。
- 生憎、義母が近くにおり、私の電話の内容に耳をかたむけていました。義母は孫の話になると「お前達の躰は間違っている」と、頭ごなしに私たち夫婦を責めます。最近は、それに疲れており私も毎日イライラしています。
- 担任の先生には「詳細は直接会って話をしたいのだが、先日の宿泊教室以来、子どもの様子で気になることがある」とだけ伝えました。

これを知っていた場合、あなたは、どのように対応しようと思いますか？



伝え方と意志決定

伝え方による印象の違い



意志決定は・・・

- アジアの病気問題

アメリカ政府が、600人は死ぬと予想されているきわめて珍しいアジアの病気を撲滅しようとしている。そのために2つのプログラムが考えられた。どちらがより望ましいか。見積もりは科学的に正確であるとする。次に挙げた選択肢からどちらかを選ぶか。

Tversky & Kahneman (1981)

どちらかを選んでください

■ Q 1

A:200人は助かる

(72%)

B:確率 $\frac{1}{3}$ で600人助かり、 $\frac{2}{3}$ で
誰も助からない

(28%)

どちらかを選んでください

▪ Q2

A:400人死ぬ

(22%)

B:確率 $1/3$ で誰も死なず、 $2/3$ で600人
死ぬ

(78%)

Framing effect (prospect theoryより)



Daniel Kahneman
(1934-)



**Amos
Tversky**
(1937- 1996)

- Framing effectとは、選択者の心的構成（Framing）が異なることで、意志決定も異なる。

人の意志決定は、質問や問題の提示のされ方によって変わるのである。

特別支援はなされていない・・・

- 文部科学省の調査によれば通常学級に通う公立小中学生のうち、学習面又は行動面で著しい困難を示すとされる児童生徒は、6.5%(推定値)とされている。そのうち38.6%は「いずれの支援もなされていない」。

	推定値 (95%信頼区間)
現在、いずれかの支援がなされている	55.1% (52.8%~57.4%)
過去、いずれかの支援がなされていた	3.1% (2.5%~3.9%)
いずれの支援もなされていない	38.6% (36.4%~40.9%)
不明	3.1% (2.1%~4.7%)

文部科学省(2012)より

メディアでは・・・

全国の公立小中学校の通常学級に在籍する児童生徒のうち、人とコミュニケーションがうまく取れないなどの発達障害の可能性のある小中学生が6.5%に上がることが5日、文部科学省の調査で分かった。推計で約60万人に上り、40人学級で1クラスにつき2、3人の割合になる。しかし4割弱の児童生徒は特別な支援を受けておらず、専門家は「支援策を話し合う校内委員会などが十分に機能していない」と指摘している。

日本経済新聞 2012年12月5日付 一部抜粋

実践

しかし4割弱の児童生徒は特別な支援を受けておらず、専門家は「支援策を話し合う校内委員会などが十分に機能していない」と指摘している。

- Framing effectに基づき、相手に受け入れてもらえる伝え方を、考えよ。



おわりに

「共に生きる」ために対話のある社会に

